

## 使用ツール

# ロイロノート

## 活用シーン

- クレーン車の「しごと」と「つくり」を本文から読み取り、線を引く活動を通して、段落や接続語、順序などに着目して文章の大体を捉えられるようにする。
- ロイロノートを用いて、全体に見せながら、自分の考えを仲間に伝えたり、仲間のノートや発言から学びを深めたりできるようにする。

## 子どもの姿・授業の様子、成果等

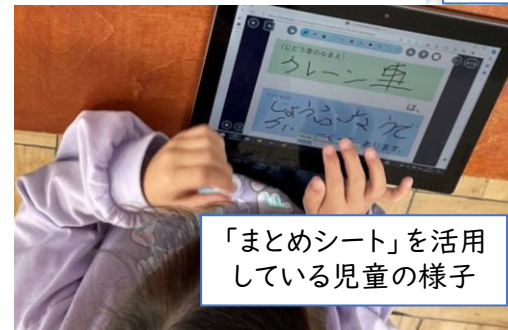
- 本文の「しごと」と「つくり」の段落の間に「そのために」という接続語があることに気付き、印をつけていた。
- 前回のシート(バスやじょうよう車・トラック)と今回のクレーン車のシートを活用し、「しごと」と「つくり」を比べることができた。
- 他の児童のシートを見ながら自分のシートを比較し、新たに分かったことに印をつけることで、読みが深まった児童が多かった。



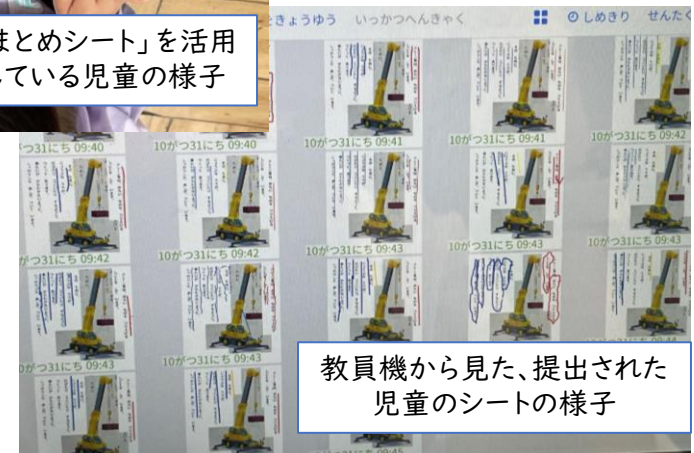
児童のシートの様子



「読み取りシート」を活用している児童の様子



「まとめシート」を活用している児童の様子



教員機から見た、提出された児童のシートの様子